

㊦

前橋市教育委員会告示第18号

前橋市教育委員会10月定例会を次のとおり招集します。

令和3年10月7日

前橋市教育委員会

教育長 吉川 真由美

記

- | | | | |
|---|-----|---------------|---------|
| 1 | 日 時 | 令和3年10月14日(木) | 午後2時00分 |
| 2 | 場 所 | 市役所11階北会議室 | |

令和3年10月定例教育委員会提出事項

1 教育長報告

(1) 令和3年度全国学力・学習状況調査結果について (学校教育課)

2 その他

(1) 行事について (総務課)

(2) オンラインを活用した中学生の国際交流について (青少年課)

議 事 日 程 第 1 号

前橋市教育委員会 10月定例会
令和3年10月14日（木）
午後2時00分開議

第1 会期の決定

第2 会議録署名委員の指名

第3 教育長提出の諸報告

(1) 令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

第4 そ の 他

(1) 行事について

(2) オンラインを活用した中学生の国際交流について

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果から

前橋市の様子

【小学校】

- ・国語（知識と活用）は、全国・県を上回った。
- ・算数（知識と活用）は、全国と同等、県を上回った。

【中学校】

- ・国語（知識と活用）は、全国・県を上回った。
- ・数学（知識と活用）は、全国を上回り、県と同等。

群馬県の様子

小学校国語 16位

小学校算数 26位

中学校国語 5位

中学校数学 8位

※正答率を小数第1位を四捨五入して整数値で公表しているため、
整数ベースでの都道府県順位

全国学力・学習状況調査結果について

前橋市立〇〇小学校

令和3年5月27日に文部科学省の全国学力・学習状況調査が、以下のように実施されました。

実施学年	小学校第6学年		
実施された調査	国語	算数	質問紙調査

今年も一昨年度と同様に、知識と活用を一体的に問う問題として出題されました。

質問紙調査とは・・・
児童の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関することについての調査

<本資料の見方>

全国・前橋市・学校の傾向

よくできた内容（◇○）、課題の残った内容（◆●）を示しました。
前橋市・学校の傾向は全国との比較や平均正答率で分析しました。

学力向上に向けて

全国と比較した本校の傾向から、浮かび上がった課題について、これまでの指導を見直し、改善点を示しました。

家庭へのお願い

質問紙調査と教科に関する調査との相関関係から、学力向上に向けて家庭で取り組んでいただきたいことがらを示しました。

1 全国（公立）の傾向 平均正答率は64.7%

〈言葉の特徴や使い方に関する事項〉

◇思考に関わる語句の使い方を理解し、話しや文章の中で使うことはできている。

◆文の中における主語と述語の関係、修飾と被修飾との関係を捉えることに課題がある。

〈話すこと・聞くこと〉

◇目的に応じて、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることはできている。

◇資料を用いる目的を理解したり、目的や意図に応じて、資料を使って話したりすることはできている。

〈書くこと〉

◆目的に応じて、理由を明確にししながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。

〈読むこと〉

◇文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することはできている。

◆目的に応じて、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けることに課題がある。

◆目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することに課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国を上回りました。領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※本市における特に顕著な傾向（◇◆）や全国の傾向以外に見られる傾向（○●）

〈言葉の特徴や使い方に関する事項〉

●文の中における修飾と被修飾との関係を捉えること

〈話すこと・聞くこと〉

◇目的に応じて、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えること

○目的や意図に応じて、資料を使って話すこと

〈読むこと〉

◇文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握すること

◆目的に応じて、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること

◆目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること

3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

小学校 算数

1 全国（公立）の傾向

平均正答率は70.2%

〈数と計算〉

- ◇示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することができる。
- ◆商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることに課題がある。
- ◆小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述することに課題がある。

〈図形〉

- ◆三角形の面積の求め方について理解することに課題がある。
- ◆二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方を記述することに課題がある。

〈測定〉

- ◇条件にある時刻を求めることができる。

〈変化と関係〉

- ◇速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる。
- ◆速さを求める除法の式と商の意味を理解することに課題がある。

〈データの活用〉

- ◇棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。
- ◆帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述することに課題がある。
- ◇集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することができる。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国と同等でした。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※本市における特に顕著な傾向（◇◆）や全国の傾向以外に見られる傾向（○●）

〈数と計算〉

- 二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述すること
- ◆商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすること

〈変化と関係〉

- ◇速さと道のりを基に、時間を求める式に表すこと
- ◆速さを求める除法の式と商の意味を理解すること

〈データの活用〉

- 棒グラフから、数量を読み取ること

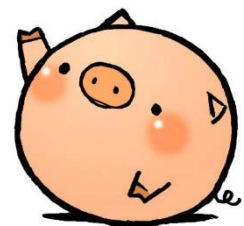
3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

家庭へのお願い（小学校例）

- 自分の考えを発表するとき、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している児童に、正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、お子さんの話にじっくり耳を傾けたり、「なぜ」「どうして」などの質問を投げかけたりして、自分の考えをわかりやすく伝えることの大切さに気付けるようにしましょう。
- 自分で課題を立て、見通しをもって調べたり、考えたことを進んで発表したりすることができる児童に、正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、世の中の出来事を話題にしたり、お子さんの疑問を一緒に調べて考えてみたり、よくできたところを認めてあげたりすることで、自分で考え、進んで取り組もうとする態度や心情を育めるようにしましょう。
- 自分には、よいところがあると思っている児童に、正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、お子さんの成長している様子を見つけて賞賛したり、家族の一員としての役割を果たそうと、自分なりに努力している姿を認め、励ましたりするなどして、お子さんの自己肯定感を育めるようにしましょう。
- スマートフォンやタブレットなどの ICT 機器を、時間を決めて普段の学習に取り入れている児童に、正答率が高い傾向が見られます。タブレットを使った学習についてお子さんに聞いてみたり、分からないことを一緒に調べてみたり、適切な活用時間となるよう声掛けしたりするなど、家庭でも、学校と連携して、ICT 機器を効果的に用いた学習活動に取り組めるようにしましょう。
- ・・・

上記に示したものは、一例です。項目名や項目の数、内容等については、全国との差から浮かび上がった課題を基に、各校の実情に応じて変えてください。



全国学力・学習状況調査結果について

前橋市立〇〇中学校

令和3年5月27日に文部科学省の全国学力・学習状況調査が、以下のように実施されました。

実施学年	中学校第3学年		
実施された調査	国語	数学	質問紙調査

今年も一昨年度と同様に、知識と活用を一体的に問う問題として出題されました。

質問紙調査とは・・・生徒の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関することについての調査

<本資料の見方>

全国・前橋市・学校の傾向

よくできた内容（◇○）、課題の残った内容（◆●）を示しました。
前橋市・学校の傾向は全国との比較や平均正答率で分析しました。

学力向上に向けて

全国と比較した本校の傾向から、浮かび上がった課題について、これまでの指導を見直し、改善点を示しました。

家庭へのお願い

質問紙調査と教科に関する調査との相関関係から、学力向上に向けて家庭で取り組んでいただきたいことがらを示しました。

1 全国（公立）の傾向 平均正答率は64.6%

〈話すこと・聞くこと〉

- ◇話し合いの中での質問の意図を捉えることはできている。
- ◇◆話し合いの話題や方向を捉えることはできているが、適切な発言について考えることに課題がある。
- ◇書いた文章を互いに読み合う場面において、文章の構成にどのような工夫があるかを捉えることはできている。
- ◆推敲する場面において、語句や文の使い方、段落相互の関係について考えることに課題がある。

〈読むこと〉

- ◇文章を読み、登場人物の言動の意味を考え、内容を理解することはできている。
- ◆文脈の中における語句の意味を理解したり、場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解したりすることに課題がある。
- ◆文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことに課題がある。

〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉

- ◇文脈に即して漢字を正しく読むことはできている。
- ◇事象や行為などを表す多様な語句について理解することはできている。
- ◆相手や場に応じて敬語を適切に使うことに課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国を上回りました。領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※本市における特に顕著な傾向（◇◆）や全国の傾向以外に見られる傾向（○●）

〈書くこと〉

- ◇書いた文章を互いに読み合う場面において、文章の構成にどのような工夫があるかを捉えること
- ◆推敲する場面において、語句や文の使い方、段落相互の関係について考えること

〈読むこと〉

- ◆文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつこと

〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉

- ◇事象や行為などを表す多様な語句について理解すること

3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

中学校 数学

1 全国（公立）の傾向

平均正答率は57.2%

〈数と式〉

- ◇整式の加法と減法の計算をすることはできている。
- ◇具体的な場面で、一元一次方程式をつくることはできている。
- ◆目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。
- ◆数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することに課題がある。

〈図形〉

- ◆扇形の中心角と弧の長さや面積との関係についての理解に課題がある。
- ◆平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの理由を説明することに課題がある。
- ◆錯角が等しくなるための、2直線の位置関係の理解に課題がある。
- ◆ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することに課題がある。

〈関数〉

- ◇与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることはできている。
- ◆関数の意味の理解に引き続き課題がある。
- ◆事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに引き続き課題がある。

〈資料の活用〉

- ◇与えられたデータから中央値を求めることはできている。
- ◇ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることはできている。
- ◆相対度数の必要性和意味の理解に課題がある。
- ◆データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに引き続き課題がある。

2 前橋市全体の傾向

平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。

※本市における特に顕著な傾向（◇◆）や全国の傾向以外に見られる傾向（○●）

〈数と式〉

- ◇整式の加法と減法の計算をすること
- 問題場面における考察の対象を明確に捉えること

〈関数〉

- ◆事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

〈資料の活用〉

- ◆データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること

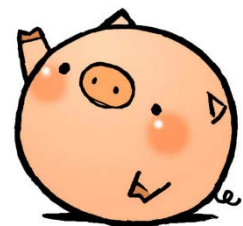
3 学校の傾向

4 学力向上に向けて

家庭へのお願い（中学校例）

- 友達と話し合うときに、友達の意見を最後までしっかりと聞くことができる生徒に、正答率が高い傾向が見られます。普段から家族で過ごす時間を大切に、お子さんの話を受け止めながら聞いたり、保護者の考えをわかりやすく伝えたりするなどして、お子さんが、自分の考えをはっきり伝えたり、人の話をしっかりと聞いたりすることの大切さに気付けるようにしましょう。
- 自ら課題を立てて情報を集め整理し、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる生徒に、正答率が高い傾向が見られます。世の中の出来事を取り上げるなどして、様々なことに目を向け、興味・関心を広げられるようにすることで、自分で考え、進んで調べようとする態度や心情を育めるようにしましょう。
- 自分には、よいところがあると思っている生徒に、正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、お子さんが自分なりに工夫したり努力したりしたときには、よいところを具体的に伝えながら認めたり褒めたりするなどして、自己肯定感を高められるようにしましょう。
- 毎日、朝食をしっかりと食べたり、同時刻に起床・就寝したりしている生徒に、正答率が高い傾向が見られます。中学生は、部活動や学習等で就寝時刻が遅くなり、睡眠時間が不足しがちです。「早寝早起き朝ごはん」を心がけ、規則正しい生活が送れるよう、ご協力をお願いします。
- ・・・

上記に示したものは、一例です。項目名や項目の数、内容等については、全国との差から浮かび上がった課題を基に、各校の実情に応じて変えてください。



教育委員会11月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	月				
2	火	まえばし図書館まつり:ブックリサイクル(～5日まで)	10:15～16:00	図書館本館3階学習室	図書館
3	水	文化の日			
		まえばし教育の日事業 おはなし会(萌えぎの会)	11:00～12:00	こども図書館	図書館
4	木	まえばし図書館まつり:ぶちシネマ「朽ちた手押し車」	13:30～15:45	図書館本館3階視聴覚室	図書館
5	金	市P連 第5学区教育懇話会	15:00～16:30	総合福祉会館	学校教育課
6	土				
7	日				
8	月				
9	火				
10	水	市P連 第2学区教育懇話会	15:00～16:30	富士見中学校	学校教育課
11	木				
12	金				
13	土	県中学校駅伝競走大会	8:30～14:00	渋川市総合運動公園陸上競技場	学校教育課
		ゆめロボコン教室①	9:00～16:00	児童文化センター	青少年課
		ボランティア育成講座①(講演会)	13:30～15:00	中央公民館	生涯学習課
14	日				
15	月	教育委員会11月定例会	14:00～15:00	11階北会議室	総務課
16	火	読み聞かせボランティア養成講座(制作)	10:00～12:00	こども図書館	図書館
17	水				
18	木				
19	金	市民天文教室(部分月食を見よう)	18:00～20:00	児童文化センター	青少年課
		市P連 第1学区教育懇話会	15:00～16:30	第3コミセン	学校教育課
20	土	ボランティア育成講座②(ボランティア紹介・読み聞かせ実演)	13:30～15:00	中央公民館	生涯学習課
21	日				
22	月				
23	火	勤労感謝の日			
24	水				
25	木				
26	金	青少年と未来をつなぐ教室	13:40～15:30	元総社中学校	学校教育課
		市P連 第6学区教育懇話会	15:00～16:30	城南公民館	学校教育課
27	土	ボランティア育成講座③(バルーンアート体験)	13:30～15:00	中央公民館	生涯学習課
28	日				
29	月	令和3年第4回定例市議会開会(～12月16日まで)			
30	火	新出土文化財展2021(～12月12日まで)	9:00～17:00	臨江閣	文化財保護課

※行事については、群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン(改訂版)」の警戒度に基づく段階に応じて、中止する場合があります。

教育委員会12月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	水				
2	木				
3	金				
4	土				
5	日	文化財探訪	9:00～12:30	総社地区	文化財保護課
		たこ&kukuのワークショップとおはなし会	10:00～12:00	K'BIX元気21にぎわいホール	図書館
		ぬいぐるみのおとまり会（お迎え 12/7～12/12）	15:00～17:00	こども図書館	図書館
6	月				
7	火	総括質問1日目			
8	水	総括質問2日目			
9	木	総括質問3日目			
10	金				
11	土				
12	日				
13	月				
14	火				
15	水				
16	木				
17	金	高校生模擬議会	9:20～12:05	議場	前橋高等学校
		教育委員会12月定例会	13:30～14:30	11階北会議室	総務課
		総合教育会議	15:00～16:00		
18	土	ゆめロボコン教室②	9:00～16:00	児童文化センター	青少年課
19	日				
20	月				
21	火	前橋高等学校終業式		前橋高等学校	前橋高等学校
22	水				
23	木	各学校(園)終業式			
24	金				
25	土	ゆめロボコン教室③	9:00～16:00	児童文化センター	青少年課
26	日				
27	月				
28	火	仕事納め			
29	水				
30	木				
31	金				

※行事については、群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン(改訂版)」の警戒度に基づく段階に応じて、中止する場合があります。

